

臨床研究「皮膚動脈炎の本邦皮膚科アンケート調査」について

筑波大学附属病院皮膚科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

日本皮膚科学会 新血管炎・血管障害診療ガイドライン改訂委員会が行っています。全国の大学病院を中心とした多施設の皮膚科において、皮膚動脈炎に対してどのような診療を行っているかを把握するのが目的です。そして、この結果を、日本皮膚科学会 皮膚動脈炎の診療ガイドラインの改訂に反映させようと考えております。

② 研究対象者

2012年1月1日から2016年12月31日の5年間に本院で皮膚動脈炎と診断され治療を受けられた方

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2023年12月31日まで

④ 研究の方法

この研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のうえ実施されます。これまでの診療でカルテに記録されている血液検査や尿検査結果などのデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。また、全てのデータは匿名となるので、どなたかのものか分からない状態で、研究が遂行されます。個人の情報は厳守保護されます。

対象である方で、データを使用してほしくない場合は、下記の連絡先まで随時に御連絡ください。また、ご不明な点がありましたらお尋ねください。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で、学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後10年間保存されます。研究データをまとめたものについてお問い合わせがあればいつでも開示致します。下記まで御連絡ください。

⑤ 試料・情報の項目

年齢、性別、皮膚血管炎の症状や治療内容、合併症といった診療情報

⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院皮膚科 沖山奈緒子（講師）

⑦ 研究機関名および研究責任者名

主研究施設：聖マリアンナ医科大学 皮膚科（川上 民裕 統括実施責任者）

参加施設：筑波大学皮膚科（責任者：沖山奈緒子）、和歌山県立医科大学 皮膚科（池田 高治）、
東京女子医科大学 皮膚科（石黒 直子）、京都大学 皮膚科（小野 さち子）、
JCHO 中京病院 皮膚科（小寺 雅也）、岐阜大学 皮膚科（清島 真理子）、
大阪市立大学 皮膚科（菅原 弘二）、広島大学 皮膚科（田中 麻衣子）、
福井大学 皮膚科（長谷川 稔）、横浜市立大学 皮膚科（山口 由衣）、
東京大学 皮膚科（吉崎 歩）

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやそのご家族（ご遺族含む）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院 〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：皮膚科・沖山奈緒子

電話・FAX：（平日 9～17 時）029-853-3128・029-853-3217